

## 保証とアフターサービスについて

### ■ 万一、故障した場合は

お買い上げの販売店、販売代理店または当社あてにご連絡ください。その際は早く確実なサービスをさせていただくためにも、本体に貼ってある製品保証番号および故障箇所を詳しくお教えてください。

なお、保証期間中でも保証書を紛失した場合などは、有償になりますので、保証書は大切に保管してください。

### ■ 保証期間後のアフターサービスについて

保証期間を過ぎますと、修理、部品交換等は有償になりますが、保証期間後も責任をもってアフターサービスをさせていただきます。

### ■ ご不明な点、ご質問は

本器に関するご質問、または「転居」「贈答」などの場合がありましたら、当社お客さま相談室宛まで、ご連絡ください。

お客さま相談室



0120-80-1711



info@multi-pure.co.jp



マルチピュアジャパン株式会社

東京都杉並区上荻2-21-25 アズマビル3階 〒167-0043

URL <https://multipure.co.jp>



取扱説明書



# Model-750BG

ビルトイン兼用水栓モデル  
(シングルレバー式シャワー付混合栓)

- マルチピュア浄水器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。マルチピュア浄水器をあなたの健康と生活に役立て、正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
- 保証書は取扱説明書とともに大切に保管してください。



マルチピュアジャパン株式会社

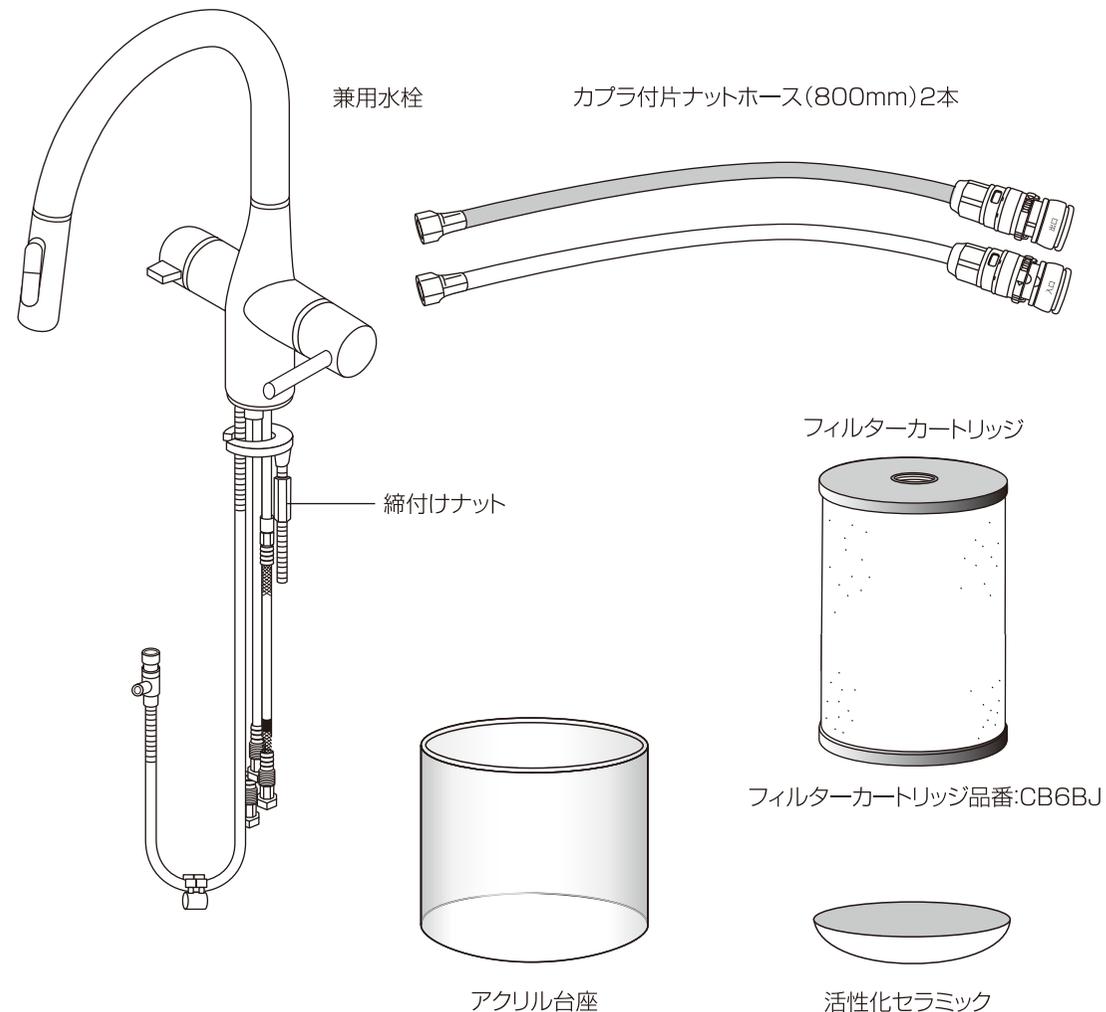
# 1. 各部の名称

## 〈もくじ〉

1. 各部の名称	1
付属部品	2
初めてご使用前に	2
2. お取り付け方法	3
3. 水栓の各部の名称	3
4. 水栓のご使用方法	4
温度の調節方法	4
出し止め方法	4
量の調節方法	4
シャワーヘッドの使用方法	5
吐水の切換方法	5
浄水の使用方法	5
5. フィルターカートリッジの交換方法	6
①カブラのロックを解除する	6
②カブラを取り外す	6
③本体の固定バンドをゆるめる	6
④固定バンドを外す	6
⑤本体を上下に分割する	7
⑥フィルターカートリッジを取り外す	7
⑦新しいフィルターカートリッジを取り付ける	7
⑧元通りに本体上下を合わせる	8
⑨固定バンドを締め付ける	8
⑩カブラを本体に取り付ける	8
⑪カブラのロックをかける	8
⑫20分以上通水させる	9
6. ご使用にあたって	9
7. フィルターカートリッジ交換の目安	9
8. お手入れのしかた	10
1. 兼用水栓のお手入れ	10
2. 浄水器のお手入れ	11
9. 仕様	12
10. ご使用上の注意	12
11. こんな時に	13



## 付属部品



## ⚠ 注意

- 禁止** 温水は通水させないでください。  
(機能が低下するおそれがあります)
- 禁止** 一般上水道に適合しない水や、殺菌・滅菌が必要とされる水を、その処理をしないで通水し、使用することは避けてください。
- 実行** 毎朝、ご使用になる前に30秒間の捨て水を行ってください。
- 実行** 10日以上ご使用にならない時は、次にご使用になる前に安全を考慮して2分以上通水させてください。

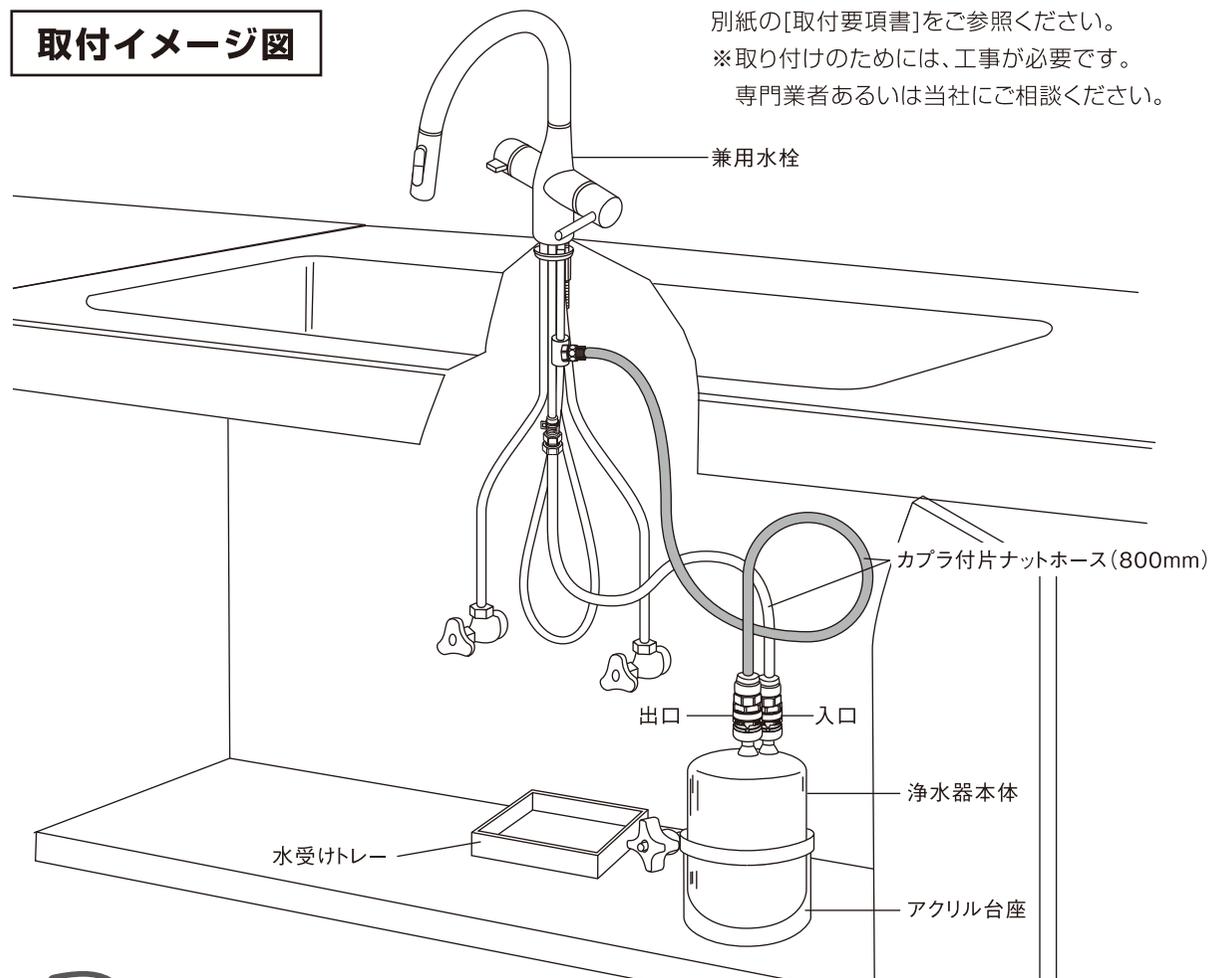
## 初めてご使用前に……

- 実行** 取り付け時は20分以上、通水させてからお使いください。  
(最初に水が黒く濁ることがありますが、一定時間通水後は通常通りご使用になれます。)

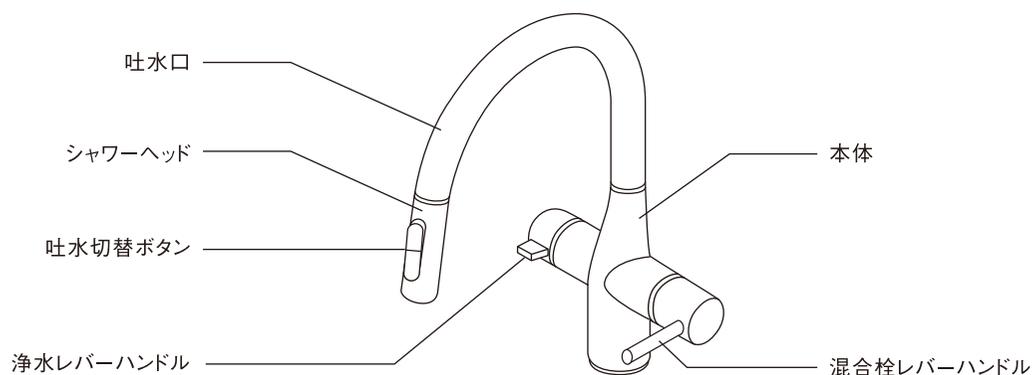
## 2. お取り付け方法

### 取付イメージ図

別紙の[取付要項書]をご参照ください。  
※取り付けのためには、工事が必要です。  
専門業者あるいは当社にご相談ください。



## 3. 水栓の各部の名称



## 4. 水栓のご使用方法

### 【温度の調節方法】

混合栓レバーハンドルを回し、手前側から中央まで水が出ます。中央より奥へ回すと次第にお湯が出始めます。湯が出始める位置にクリックを設けています。(無駄なお湯を使わないためのご提案です。)

#### ⚠ 注意

- 湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、適温かどうか確かめてから吐水してください。確かめないと、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

### 【出し止め方法】

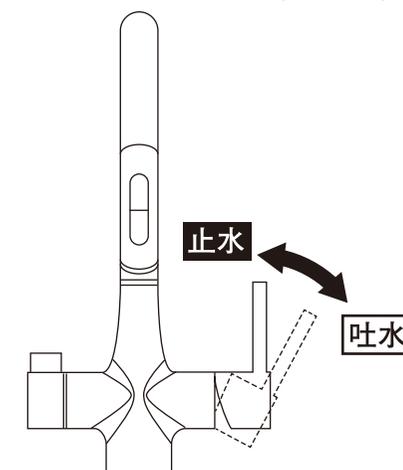
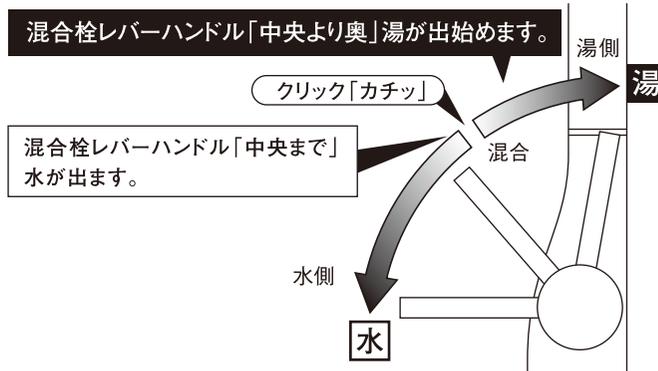
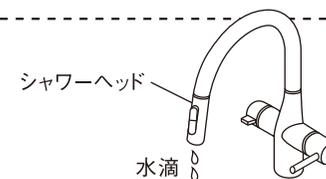
混合栓レバーハンドルを右へ動かすと吐水、左へ動かすと止水します。

#### ⚠ 注意

- 混合栓レバーハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー（水撃）音が発生し、配管からの漏水により家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

### ・止水時の水滴について

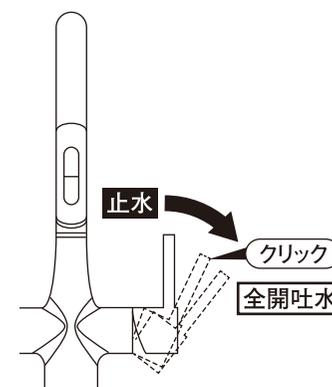
止水した時、シャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、これはシャワーホース内の残留水です。異常ではありません。



### 【量の調節方法】

混合栓レバーハンドルは右へ動かすほど流量が増し、クリックを越えると全開吐水になります。ふだんはクリック手前で使用し、たくさんの量を使用する場合は全開吐水（クリックを越えた位置）でご使用ください。(必要以上の水を使わないためのご提案です。)

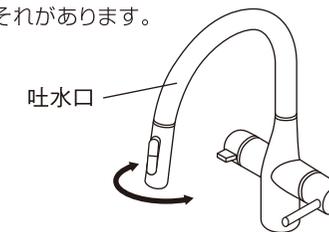
※水圧が低い場合、クリック手前では吐水量が少なく吐水が乱れたり、湯側にしても給湯器が着火しない（低温しか出ない）ことがあります。その場合は、全開吐水の位置でご使用ください。  
※クリックから全開吐水（全開吐水からクリック）操作する際、吐水温度が多少変動する場合がありますが異常ではありません。



#### ⚠ 注意

### 吐水口を左右にふる際のご注意

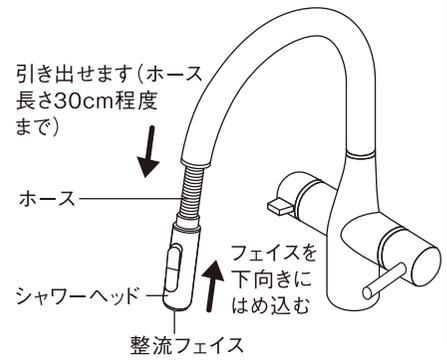
吐水口回転方向に無理な力を加えないでください。器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。水栓本体の施工状態によっては、吐水口がシンクより飛び出す場合がありますのでご注意ください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



# 5. フィルターカートリッジの交換方法

## 【シャワーヘッドの使用方法】

シャワーヘッドは引き出して使えます。使用後は整流フェイスが下向きになるようにはめ込んでください。

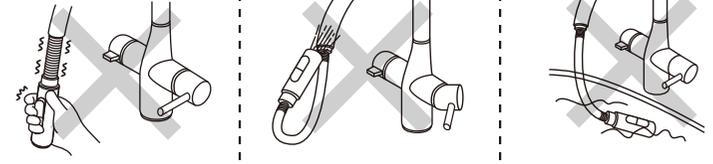


### ⚠ 注意

シャワーヘッドを引き出しすぎないでください。ホースが戻しにくくなったり、ホース損傷により漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

本体の開口部へ直接湯水をかけないでください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

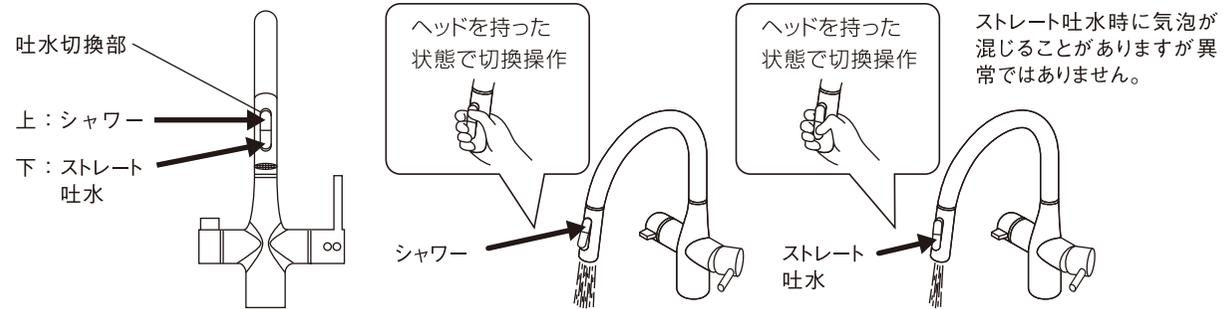
シャワーヘッドやホースを水に浸けたまま放置しないでください。水が逆流するおそれがあります。



## 【吐水の切換方法】

吐水切換部の上を押すとシャワー、下を押すとストレート吐水になります。

【お願い】 吐水切換は、シャワーヘッドを持った状態で切換操作をしてください。シャワーヘッドが破損する恐れがあります。



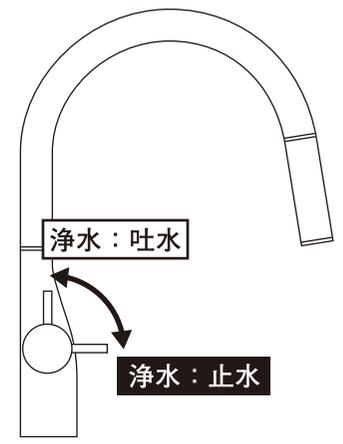
## 【浄水の使用法】

本体左側の浄水レバーハンドルを上に戻すと吐水、手前側に倒すと止水します。浄水時は、ストレート吐水を使用してください。低流量時には、シャワーの散水が乱れる場合があります。

【お願い】 必ず混合栓レバーハンドルを止水の状態にしてから、浄水を使用してください。混合水栓レバーハンドルが吐水状態で浄水を出すと、浄水と水道水が混ざります。

### ⚠ 注意

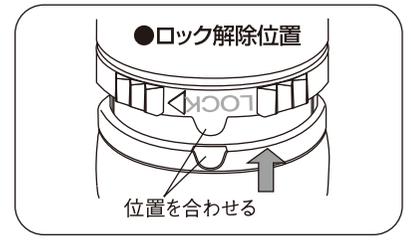
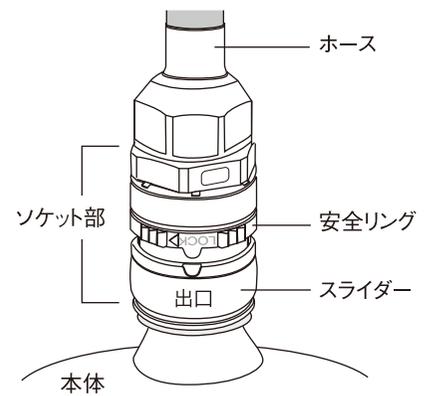
シャワーヘッドの浄水出口は清潔を保つため、汚れた手で触らないでください。飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。浄水の使い始めは、ご使用前に20分以上通水させる。20分間以上通水させて浄水器本体内部にたまった空気を出すと同時にフィルターカートリッジに水を浸透させます。



水圧が高い場合は給水元バルブで調整してください。

## ① カブラのロックを解除する。

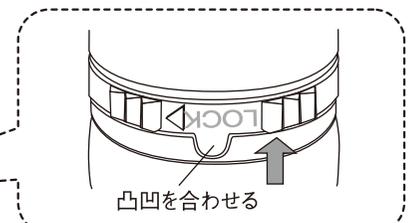
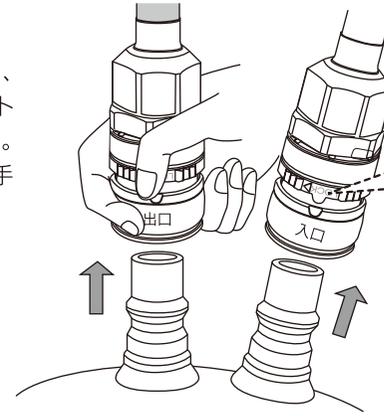
安全リングを回してLOCK凸部をスライダの凹部に位置合わせをしてください。(入口側・出口側も同様な手順で行ってください。)



⚠ 注意  
カブラ本体に貼ってあるシールの「入口」「出口」が合っていることを確認。

## ② カブラを取り外す。

スライダを上にあげ、そのままカブラのソケット部を本体から取り外します。(入口側・出口側も同様な手順で行ってください。)

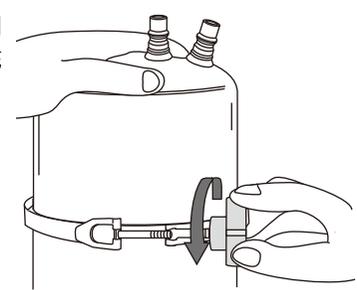


安全リングのLOCK凸部とスライダ凹部の位置が合っているか確認!

⚠ 注意 カブラから残留水が出ます。

## ③ 本体の固定バンドをゆるめる。

固定バンドのハンドルを反時計回り(左回り)に回し、ネジを充分にゆるめます。

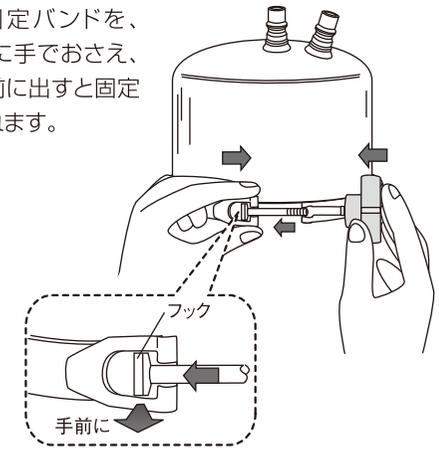


### ⚠ 注意

●固定バンドのハンドルが固い場合には、怪我をする恐れがありますので、軍手やタオル等で手を保護してください。  
●固定バンドのハンドルは、ネジから完全にはずさないで作業してください。

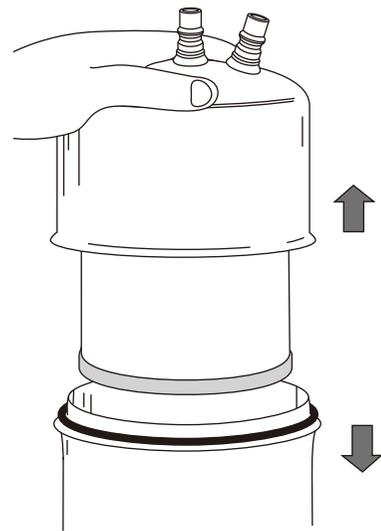
## ④ 固定バンドを外す。

ゆるんだ固定バンドを、下図のように手でおさえ、フックを手前に出すと固定バンドは外れます。



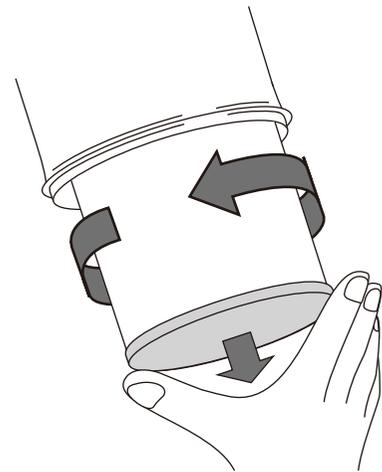
⚠ 注意 固定バンドを無理に広げないでください。

⑤ 本体を上下に分割する。



⑥ フィルターカートリッジを取り外す。

本体上部にセットされている古いフィルターカートリッジを反時計回り(左回り)に回し、取り外します。

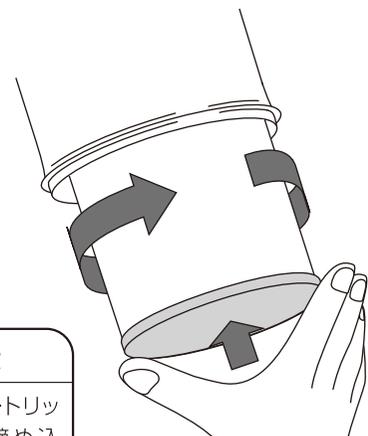


注意

容器を開ける際は、本体の中にたまった水がこぼれるので流し台の中等、水がこぼれてもよいところに移動させてから開けてください。

⑦ 新しいフィルターカートリッジを取り付ける。

フィルターカートリッジの包装をすべてはがして、本体上部内側にあるネジ部に時計回り(右回り)にゆっくりとねじ込みます。固くなった所からさらに1/4回転程度回します。



注意

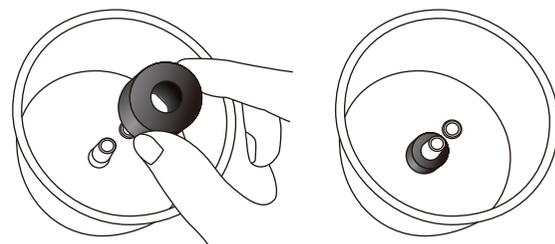
フィルターカートリッジはまっすぐ締め込んでください。



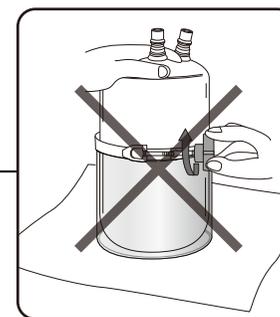
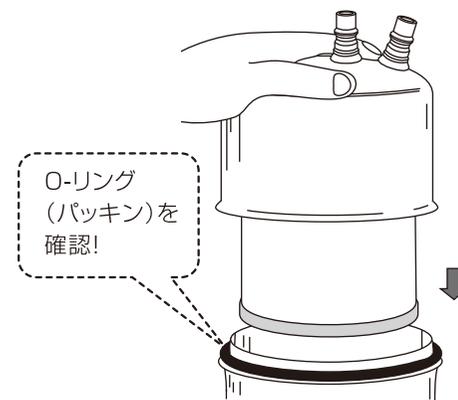
注意

パッキンが外れていないか確認!

フィルターカートリッジ装着時に本体上部内側のネジ部に取り付けてある黒いゴムのパッキンが外れていることがあります。もし外れていたら、フィルターカートリッジ装着前にパッキンをネジ部に取り付けてから、フィルターカートリッジを装着してください。



⑧ 元通りに本体上下を合わせる。



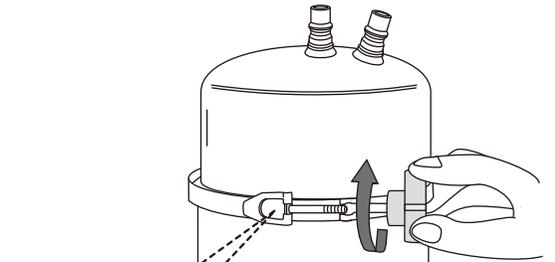
注意

アクリル台座を付けたままベルト締め禁止!

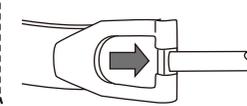
カートリッジ装着時、または交換時にアクリル台座に本体を置いた状態でハンドルを締め付けないでください。水漏れの原因となります。タオルなどの上に本体を置いてハンドルをしっかり締め付けた後、アクリル台座に本体を載せてください。

⑨ 固定バンドを締め付ける。

固定バンドを本体に巻き付け、ハンドルを時計回り(右回り)に回し、十分に締め付けて完了です。



T字型の金具が噛み合っていることを確認!

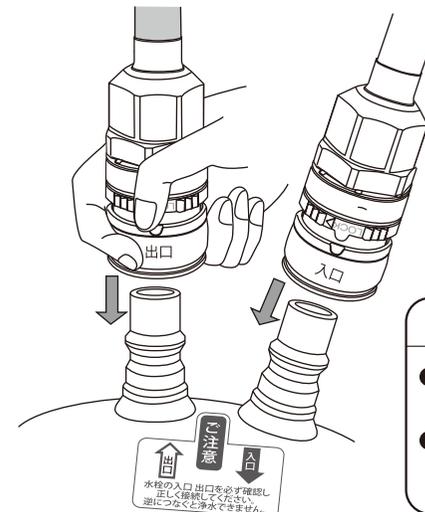


注意

本体に巻き付ける際に、固定バンドを無理に広げないでください。破損する恐れがあります。

⑩ カプラを本体に取り付ける。

本体を流し台下の元の位置にもどし、カプラのソケット部を本体に真上から「カチッ」と音がするまで差し込みます。(入口側・出口側も同様の手順で行ってください。)

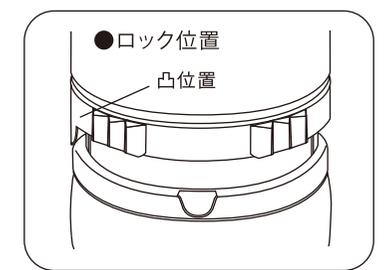
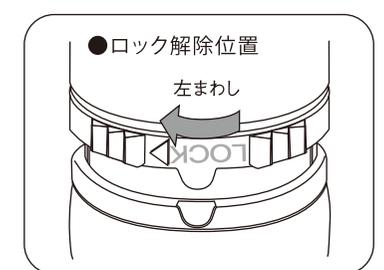


注意

- 差し込む際に、スライダは引き上げない!
- 入口側と出口側の取り付けを間違えない!

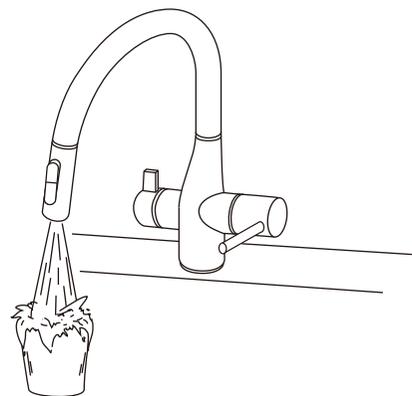
⑪ カプラのロックをかける。

安全リングを左に90度「カチッ」と音がするまで回し、ロックをかけてください。(入口側・出口側も同様な手順で行ってください。)



## 12 20分間以上通水させる。

20分間以上通水させて、内部にたまった空気を出すとともに、フィルターカートリッジに水を浸透させます。



**！ 実行** 新しいフィルターカートリッジに交換した最初の通水時に濁った水が出てきますが、活性炭と水が混ざったもので、身体に害はありません。最初に、20分間以上通水させてから、ご使用ください。

**！ 実行** 使用済のフィルターカートリッジはお住まいの自治体の案内に従って破棄してください。

**！ 注意** 水質によっては、フィルターカートリッジ交換目安の時期前でも目詰まりすることがあります。

# 6. ご使用にあたって

1. 取り付け時は20分間以上、通水してからお使いください。
2. 最初に黒い水が出ますが、一定時間通水後は通常通りご使用になれます。
3. 水を止めて、水切れが悪い場合は、再び水を流ししばらく通水させフィルターカートリッジ内の空気を十分に抜いてください。

# 7. フィルターカートリッジ交換の目安

■ 1日あたり46ℓ使用で12ヶ月、または使用当初と比べて著しく水量が減少して使い勝手が悪くなったときにフィルターカートリッジを交換してください。

■ Model-750BGのフィルターカートリッジ品番はCB6BJです。

※ 水質によっては大幅に寿命が短くなることがあります。水の出が悪くなったらフィルターカートリッジを交換してください。

■ ご使用後のフィルターカートリッジは、お住まいの自治体の案内に従って破棄してください。

# 8. お手入れのしかた

## 1. 兼用水栓のお手入れ

### 【軽い汚れの場合】

汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。

### 【ひどい汚れの場合】

中性洗剤をぬるま湯でうすめて、やわらかい布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で拭き取ります。



### 【使ってはいけないもの】

水栓には樹脂部分が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性・塩素系洗剤等は使わないでください。金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。

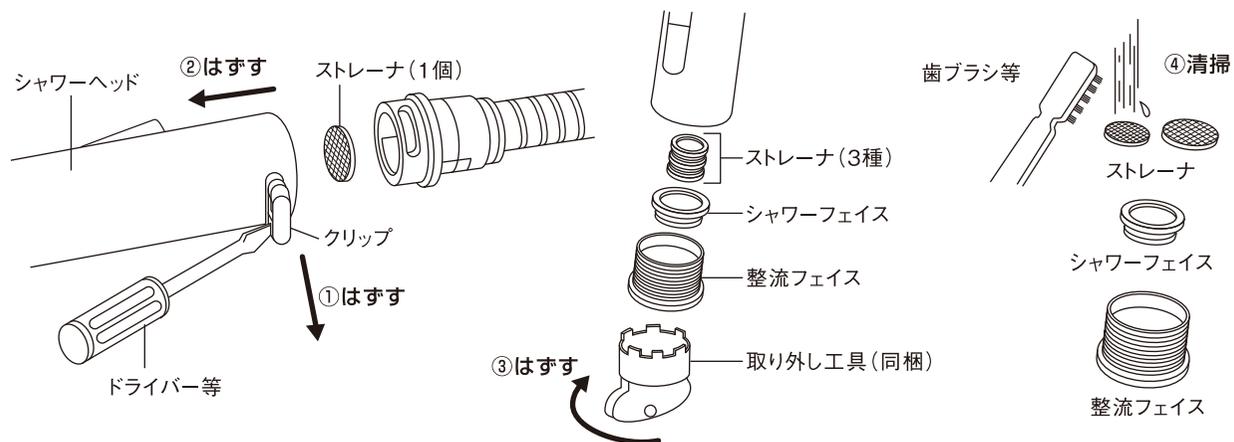


【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

## シャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナの清掃方法

シャワーヘッドのシャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナにゴミ等がつまると、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

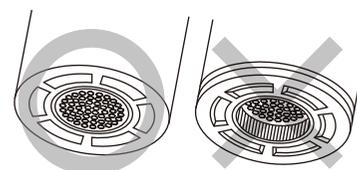
- ①ドライバー等でクリップをはずします。
- ②シャワーヘッドをはずし、ストレーナ(1個)を取りはずします。
- ③同梱の工具で整流フェイスを外して、シャワーフェイス・ストレーナ(3個)を取りはずします。
- ④シャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナをブラシで水洗いします。



### 〈清掃後の組み立て〉

清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

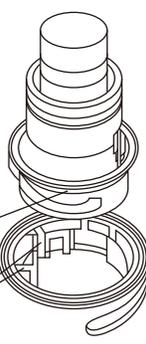
- 整流フェイスを締め込む時は、止まるまで締め込んでください。(約3回転程)
- 組み立て後、シャワーフェイスが左図のように取り付けされていることを確認してください。



シャワーフェイスが奥まで組み込まれていないため、再度、シャワーフェイスと整流フェイスの位置を合わせてはめ直してください。

【お願い】止まるまで締め込んだら、それ以上締め込まないでください。破損するおそれがあります。締め付け不足の場合、漏水や切換不良の原因になります。

シャワーホースをシャワーヘッドにはめる際は、位置決めがあります。シャワーホースの凸部をシャワーホースの溝に合わせてはめてください。シャワーホースの凸部、シャワーヘッドの溝



## 兼用水栓の定期点検

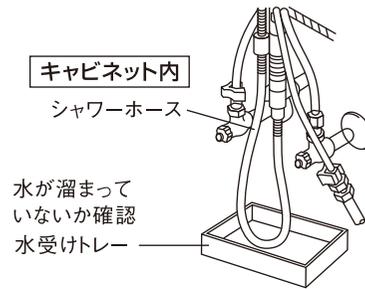
安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

### 水受けトレイ（1ヶ月に1回）

水受けトレイの設置をしてください。

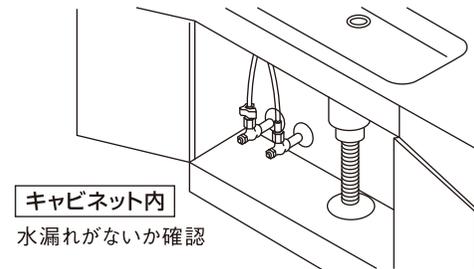
水受けトレイは、シャワーヘッドを引き出してお使いの場合にシャワーホースを伝って落ちる水を受けるためのものです。（水受けトレイがない場合は、別途お求めいただけます）

トレイ内に水が溜まっていないか確認してください。溜まっている場合は水を捨ててください。怠りますと、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



### 配管まわりの水漏れ（1ヶ月に1回程度）

配管まわり（キャビネット内）の水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検を行ってください。



### 水栓取り付け部のがたつき（1ヶ月に1回程度）

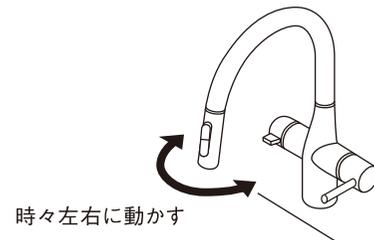
水栓取り付け部のがたつきがないか確認してください。がたついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



### 吐水口の回転（1ヶ月に1回程度）

時々吐水口を左右に動かしてください。

吐水口を長期間回転させずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなる場合があります。また無理に回そうとすると水漏れの原因になります。



## 2. 浄水器のお手入れ

■浄水器本体の外観の汚れは、中性洗剤で拭き取ってください。

■固定バンドは、タワシ等で水洗いできます。

■本体内側は、水洗いできます。

※フィルターカートリッジは洗わないでください。

※中性洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、クレンザー、住宅用合成洗剤などは使用しないでください。

（変色やキズの原因となります。）

## 9. 仕様

形 式	品名:Model-750BG
材 料 の 種 類	ステンレス/ABS樹脂/塩化ビニール
カートリッジ品番	CB6BJ
ろ過材の種類	活性炭/セルローズ繊維
外 形 寸 法	幅150mm×高さ215mm(本体のみ)
重 量	2.5kg(本体のみ)
ろ 過 流 量	2.35ℓ/分
使用可能最小動水圧	0.07MPa
浄 水 能 力※	遊離残留塩素(総ろ過流量 17,000ℓ, 除去率80%)
ろ過材の取替時期の目安	1日46ℓ使用の場合 12ヶ月

※日本工業規格 JIS S 3201 試験結果

## 10. ご使用上の注意

■水道水の飲料基準に適合した水でご使用ください。

■ろ材の取換時期の目安は使用水量、水質、水圧などにより異なることがあります。

■水温は38℃以下でご使用ください。

■浄水した水は、なるべく早めにご使用ください。

■夜間など長時間使用しなかった場合は、30秒以上捨て水を行ってください。

■10日以上使用しなかった場合は、2分以上捨て水を行ってください。

■凍結の恐れがある場所に設置する場合は、内部を凍結させないようご注意ください。

※仕様・外観は予告なしに変更することがあります。予めご了承ください。

